

はやかわかたうら 早川・片浦ウォーキングトレイル



歩いて、未病を改善！
神奈川県・関西地域ウォーキング

小田原市

No. 03

緑豊かな自然と眼下に望む相模湾の景色を楽しむコース



アクセス

Sスタート J R東海道線「早川駅」

Gゴール J R東海道線「根府川駅」

※コース詳細は小田原市のホームページをご参照ください。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/walking>

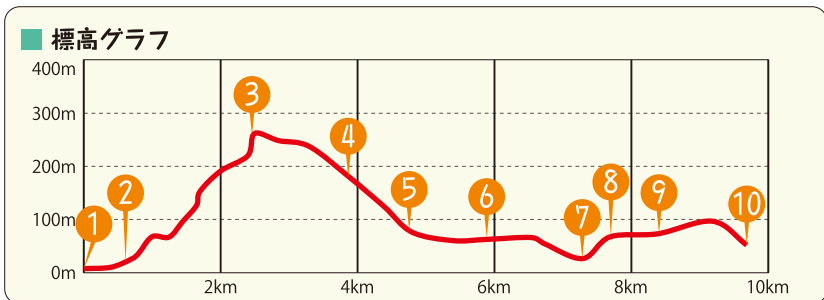
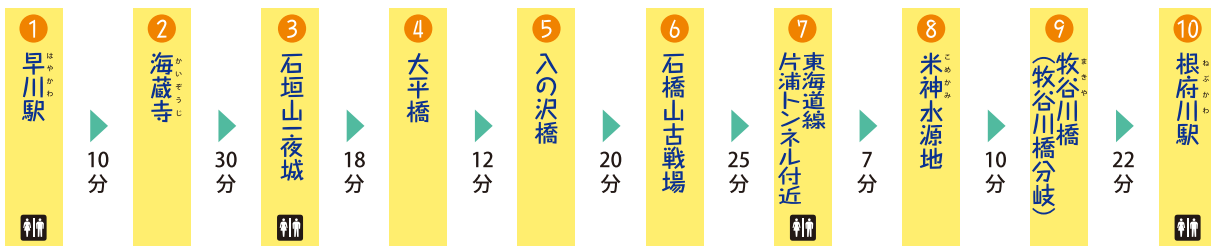
歩行距離	歩行時間	消費カロリー
9.5km	2時間34分	532kcal
高低差	歩数	
253.5m	12,418歩	

コースの魅力

【花木】おかめ桜(2月下旬～3月下旬)、みかんの花(5月頃)

【景観】石垣山一夜城から望む小田原方面、入の沢橋から石橋山古戦場までの道のりから望む「山と海と新幹線」

【歴史】海蔵寺、石垣山一夜城、石橋山古戦場、佐奈田霊社



■ コースの概要

早川駅から根府川駅までの起伏に富んだ丘陵地域約10kmを巡るウォーキングコースです。緑豊かな自然の景観美や丘陵地から一望できる相模湾の眺望を楽しむことができます。また、この地域はみかんの産地であり、夏にはみかんの花の香り、12月初旬にはオレンジ色に染まるみかん畑の風景を満喫でき、さらに春にはおかめ桜が花開くなど、四季折々の見どころがある魅力のコースです。

シャッターチャンス！ みかんの丘と新幹線

みかん畑のある風景

海に近く、気候が温暖で雪が降る事も少ないこの地域では、昔からみかん栽培が盛んです。栽培されているのは、おなじみの「温州みかん」。日本生まれの品種だといわれています。みかんにはビタミンCが豊富なので、風邪の予防などに効果的です。



山と海と新幹線と

山間のトンネルから出てくる新幹線は一瞬にして見えなくなるので、難易度は高いものの、撮影に成功すれば空・山・相模湾・住宅地・新幹線と、様々な要素を一枚に盛り込んだ贅沢な写真がで上がります。新幹線の音に耳をすませてシャッターチャンスをうかがってみては？



※歩行距離と歩行時間は、小田原市のデータを参照。 ※高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。 ※掲載情報は、令和2年2月現在のものです。

ウォーキングMAP



ルールとアドバイス

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
- 4 水分の補給をこまめにしましょう

ちょっと寄り道！コース周辺のみどころ

小田原漁港

県西地域の拠点となる漁港。漁港内や周辺のお店では、旬の魚介類を楽しめます。小田原ちょうちんを模した灯台や、ブルーウェイブリッジなど、海の風情漂うエリアでは、イベントなども行われます。



おかめ桜

「おかめ桜」は、豆桜と寒緋桜とのかけ合わせで生まれた品種。ソメイヨシノより早咲きで、濃いピンク色の小さい可憐な花を咲かせます。片浦地区では大小約500本が見頃となる2月下旬～3月下旬に「おかめ桜まつり」が開催され、様々なサービスやイベントで賑わいます。

